

I : 2025年3月期 決算概要

II : 企業価値向上に向けた取り組み

III : 2026年3月期 業績予想

付属 : サステナビリティ推進に関する方針、取り組み

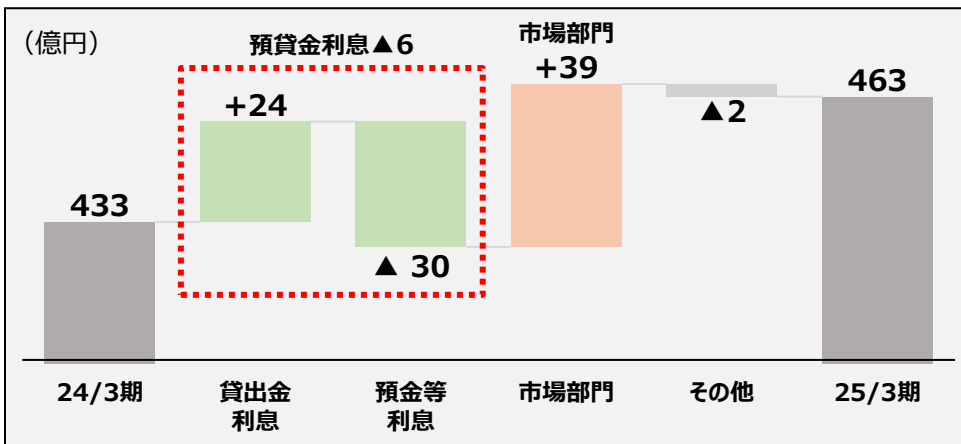
2025年3月期 損益概要

OKB 大垣共立銀行

国内外の金利情勢の変化に伴う市場部門の利鞘の改善により、資金利益が増加したほか、与信関係費用が例年よりも抑えられたことにより増益。中期経営計画の財務目標を1年目にして全て達成

【単 体】 (単位：億円)	24/3期	25/3期	前期比
コア業務粗利益	520	563	+43
資金利益	433	463	+30
役務取引等利益	105	103	▲1
その他業務利益 (除く国債等債券損益)	▲18	▲4	+14
経費	404	401	▲3
うち人件費	215	211	▲4
うち物件費	164	167	+2
コア業務純益	115	162	+46
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	146	168	+21
有価証券売買損益	23	3	▲19
国債等債券損益 (債券5勘定戻)	▲130	▲49	+80
株式等関係損益 (株式等3勘定戻)	154	53	▲100
与信関係費用	23	3	▲19
うち一般貸倒引当金繰入額	▲3	▲6	▲3
うち個別貸倒引当金繰入額	22	9	▲12
その他臨時損益	▲1	16	+17
経常利益	115	179	+64
税引前当期純利益	107	171	+64
当期純利益	83	132	+49

資金利益の増減要因



【連 結】 (単位：億円)	24/3期	25/3期	前期比
経常利益	144	207	+63
親会社株主に帰属する当期純利益	94	147	+52

中期経営計画 (25/3期～27/3期) の財務目標

目標項目	24/3期	中期経営計画 計数目標	25/3期
(連結) ROE	3.0%	3.5%以上	4.4%
(連結) 当期純利益	94億円	120億円以上	147億円
(連結) コアOHR ※経費÷コア業務粗利益	79.6%	75%以下	71.5%
(連結) 自己資本比率	8.87%	9.0%以上※	9.99%

※バーゼルⅢ最終化経過措置ベース

預貸金利息は円金利上昇の環境下、貸出金利回りの上昇よりも預金利回りの上昇が先行したことで減少

市場部門は円金利上昇の環境下、市場運用利息が増加したほか、外国債券は残高の圧縮と短期金利の下落により外貨利鞘が改善

貸出金平残、利回り

(単位：億円)

	24/3期	25/3期	前期比
貸出金平残	45,238	45,008	▲230
貸出金利回り	0.82%	0.87%	+0.05%

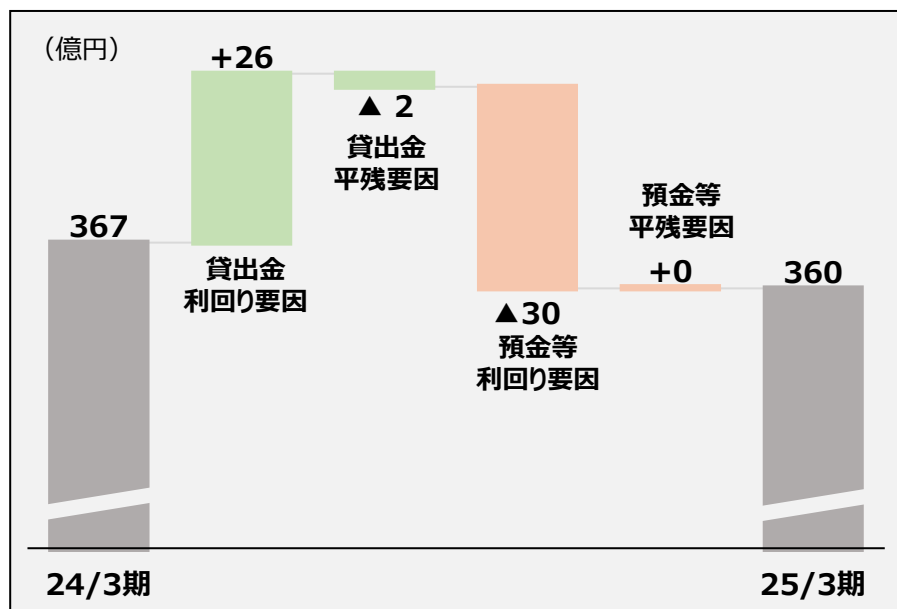
預金等平残、利回り

(単位：億円)

	24/3期	25/3期	前期比
預金等平残	57,700	58,163	+462
預金等利回り	0.00%	0.06%	+0.06%

預貸金利息の増減要因

(億円)

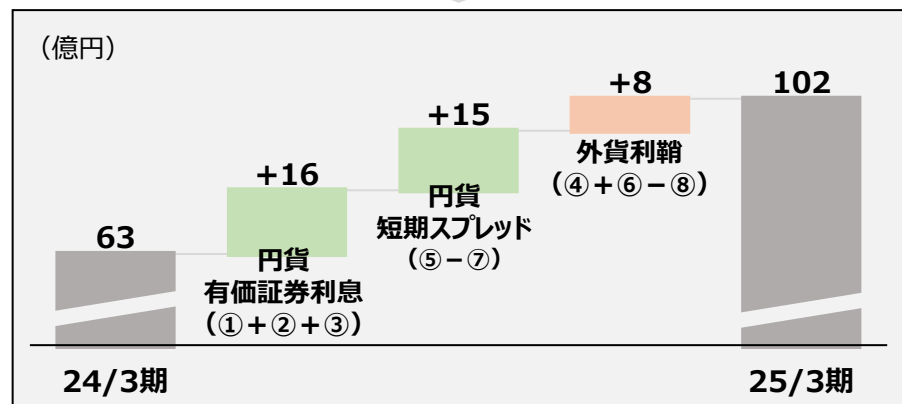


市場部門の利息の増減要因

(単位：億円)

	24/3期	25/3期	前期比
有価証券利息配当金	130	141	+10
円貨債券利息 ^①	18	21	+2
株式配当金 ^②	53	55	+2
投信配当金 ^③	6	16	+10
うち投信解約損益	▲30	▲6	+24
外国証券利息 ^④	52	46	▲5
市場運用・調達	▲67	▲38	+28
市場運用利息	2	18	+15
国内部門 ^⑤	2	17	+15
国際部門 ^⑥	0	0	▲0
市場調達利息	70	57	▲12
国内部門 ^⑦	▲0	0	+0
国際部門 ^⑧	70	56	▲13

(億円)



役務取引等利益は前年度の水準を概ね維持

その他業務利益（除く国債等債券損益）は、外為デリバティブ契約件数増加を背景に外国為替売買益が増加したことを受け増加

役務取引等利益の内訳

(単位：億円)

	24/3期	25/3期	前期比
役務取引等利益	105	103	▲1
役務取引等収益	178	181	+3
うち為替手数料	28	30	+1
うち法人ソリューション手数料	32	31	▲0
うち預り資産関連手数料	58	59	+0
役務取引等費用	73	77	+4
支払保証料、保険料	59	63	+4

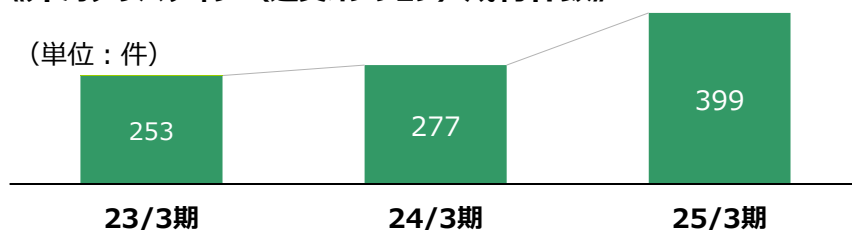
その他業務利益（除く国債等債券損益）の内訳

(単位：億円)

	24/3期	25/3期	前期比
その他業務利益	▲18	▲4	+14
うち金融派生商品損益	▲28	▲23	+5
うち外国為替売買損益	11	31	+19
うち貸出金売買損益	▲1	▲12	▲11

《外為デリバティブ（通貨オプション）成約件数》

(単位：件)



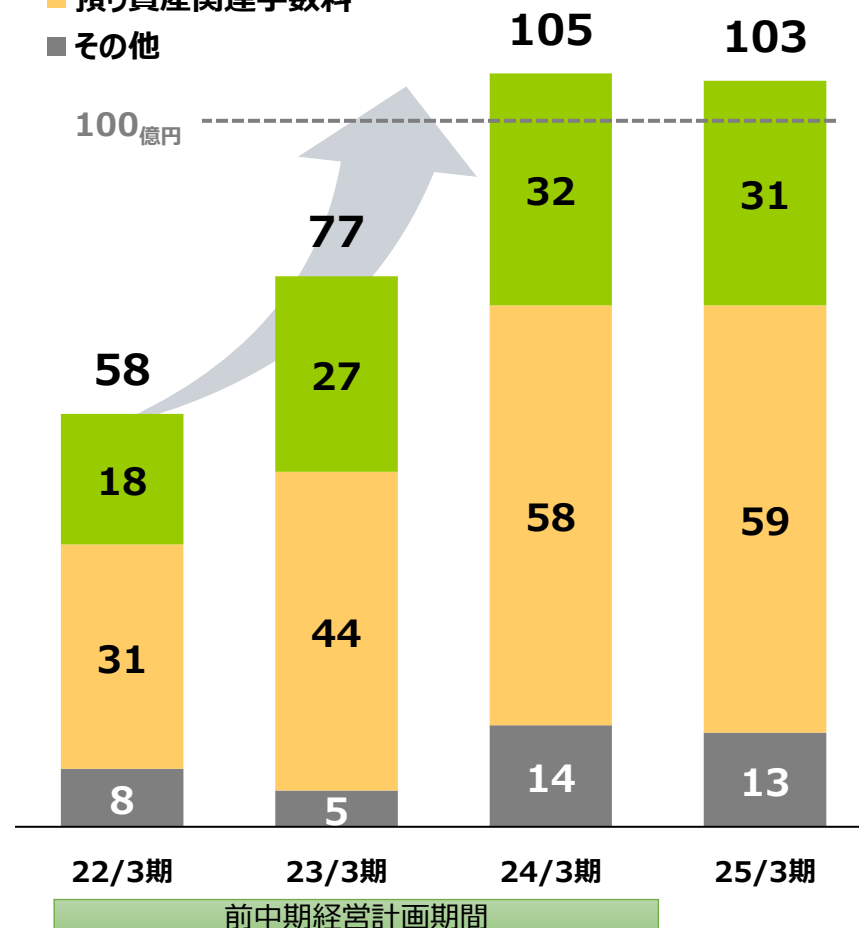
役務取引等利益の推移

■ 法人ソリューション手数料

(単位：億円)

■ 預り資産関連手数料

■ その他



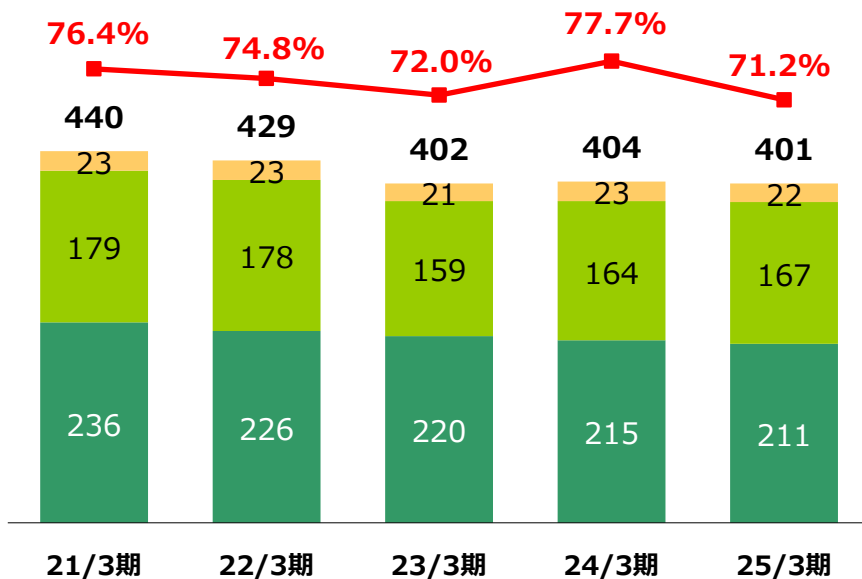
コアOHRは経費の減少とコア業務粗利益の増加により低下

経費とコアOHRの推移

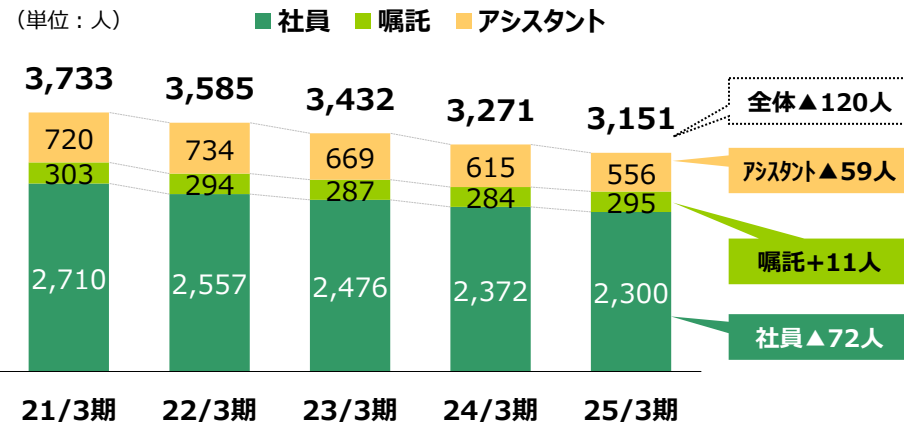
(単位：億円)	24/3期	25/3期	前期比
経費	404	401	▲3
人件費	215	211	▲4
物件費	164	167	+2
税金	23	22	▲1
(単体) コアOHR	77.7%	71.2%	▲6.4%

■ 人件費
 ■ 物件費
 ■ 税金
 —■— (単体) コアOHR

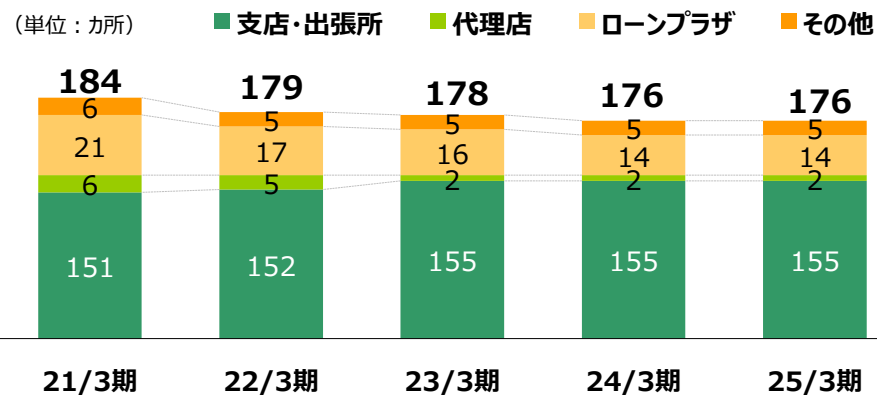
(単位：億円)



従業員数の推移



店舗の推移



・その他：移動店舗・移動銀行代理店・海外駐在員事務所

【店舗内店舗の推移】(単位：カ所)

21/3期	22/3期	23/3期	24/3期	25/3期
5	11	18	20	25

不良債権残高・与信関係費用の状況

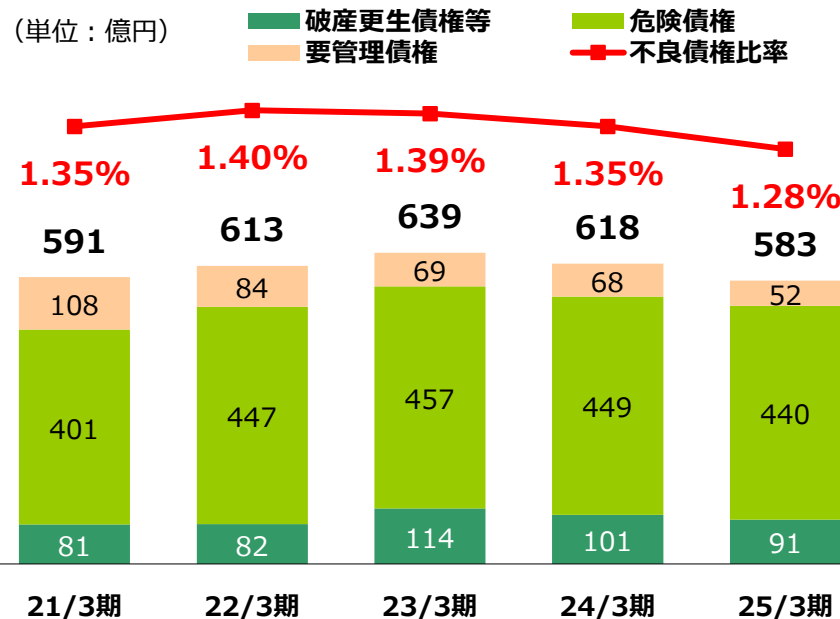
OKB 大垣共立銀行

銀行法・金融再生法開示債権残高は減少し、不良債権比率は引き続き低水準を維持
与信関係費用は個別貸倒引当金繰入額の減少を主因に減少

不良債権残高の推移

【単 体】 (単位：億円)	24/3期	25/3期	前期比
銀行法・金融再生法開示債権	618	583	▲36
破産更生債権等	101	91	▲11
危険債権	449	440	▲9
要管理債権	68	52	▲16
不良債権比率	1.35%	1.28%	▲0.07%

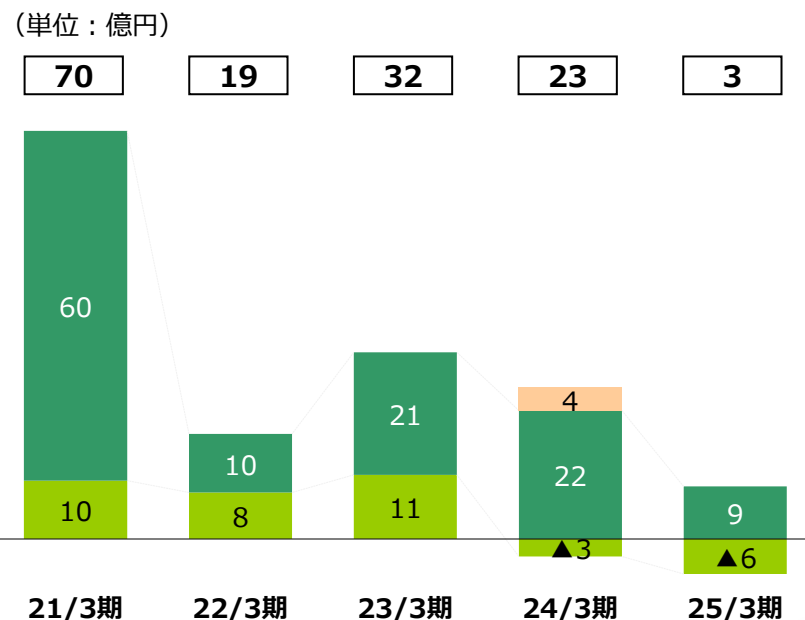
※ 部分直接償却は実施していません



与信関係費用の推移

【単 体】 (単位：億円)	24/3期	25/3期	前期比
与信関係費用	23	3	▲19
一般貸倒引当金繰入額	▲3	▲6	▲3
個別貸倒引当金繰入額	22	9	▲12
その他	4	0	▲4

■ 一般貸倒引当金繰入額 ■ 個別貸倒引当金繰入額 ■ その他 □ 合計



有価証券運用の状況

OKB 大垣共立銀行

有価証券残高は、円金利上昇の環境下、円貨債券の残高積み増しを控えたことから減少

その他有価証券評価損益は株式評価益が縮小したことに加え、円貨債券評価損が拡大したことで縮小

有価証券残高推移

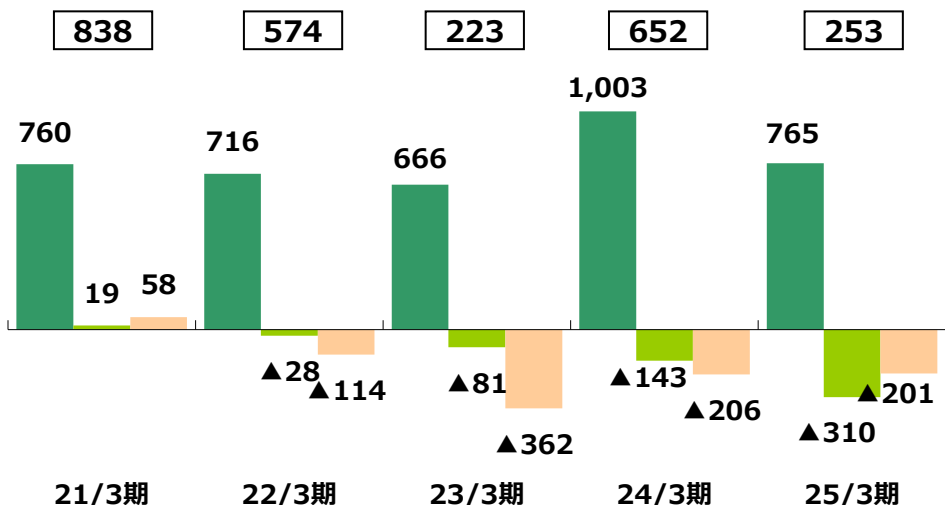
(単位：億円)

	24/3期	25/3期	前期比
有価証券残高合計	12,194	10,780	▲1,413
円貨債券	6,852	5,770	▲1,082
国債	457	1,048	+591
地方債	3,691	2,677	▲1,014
社債	2,702	2,044	▲658
株式	1,620	1,367	▲252
外国証券	1,451	1,556	+104
その他（投資信託含む）	2,269	2,085	▲184

その他有価証券評価損益推移

(単位：億円)

■ 株式 ■ 債券 ■ その他（外国証券含む） □ 合計



有価証券残高推移

■ 国債 ■ 地方債 ■ 社債 ■ 株式（うち純投資） ■ 外国証券 ■ その他

(単位：億円)

